

ALLwatch Tips

2016年7月号
オムロンソフトウェア株式会社

バックナンバーは M2M センサネットへのログイン後に「取扱説明書」ボタンで表示する画面から参照ください。

「ALLwatch」は弊社が提供するモニターサービスの総称です。

デマンド監視装置「SW150PF」信号出力機能 ～空調自動制御の事例紹介～

デマンド監視装置「SW150PF」は、取引用電力メータと接続し、24時間常時ピーク電力を予測し、ピーク電力に到達する前にデマンド警報メール通知やデマンド警報信号出力を手軽に実現できる装置です。今回は、デマンド警報信号出力機能を用い、空調自動制御システムと連動した事例を紹介します。

各事業所では、電力使用量を減らすことは生産活動や事業活動に影響が生じるため、厳しい面があります。そこで、「デマンド監視装置＋自動制御」を用いて、契約電力を抑えることにより、電力料金削減を実現します。

<<システム概要>>

- ① デマンド監視装置「SW150PF」がピーク電力を予測し、ピーク電力が超えそうな時点でメールに警報通知。と同時に「警報受信子機」へデマンド警報信号出力（警報レベルを3段階まで設定可能）
- ② 「警報受信子機」から無線通信で、「制御親機」へ警報信号送信
- ③ 「制御親機」から無線通信で、「空調制御子機」出力抑制指令

<特長>

- (1) 無線通信により、取付が簡単・増設楽々（空調制御子機 50 台まで接続可）
- (2) 空調メーカーは問わず設置可能（制御機能有などその他条件有）



上記構成例に関する詳細については、弊社担当営業にお問い合わせください。

この案内に関するお問い合わせは、下記のフリーダイヤルにて承っております。



0120-053-606（土・日・祝日を除く 9:30～17:30（12:15～13:00を除く））